

給与所得者の住宅借入金等特別控除申告書の書き方  
連帯債務がある場合

住宅取得資金の借入金に連帯債務者がいる場合は、連帯債務者様本人(※連帯債務者が配偶者の場合は配偶者)より下記記載内容に住所、氏名、㊤、勤務先住所、勤務先名を住宅借入金等特別控除申告書の備考欄へご記入をお願いいたします。

【記載内容】

私 \_\_\_\_\_ は、連帯債務者として住宅借入金等の残高 \_\_\_\_\_ 円のうち、 \_\_\_\_\_ % \_\_\_\_\_ 円を負担することとしています。  
住所 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ (㊤)  
勤務先住所 \_\_\_\_\_ 勤務先名 \_\_\_\_\_

【記載例】

借入金	40,500,000
返済	2,360,000
残高	38,140,000

令和〇年分 給与所得者の住宅借入金等特別控除申告書  
(この申告書は、年間所得の見積額が3,000万円を超える方は提出できません。)



年末調整の際に、次のとおり住宅借入金等特別控除を受けたいので、申告します。

給与の支払者の名称(氏名)	〇〇産業株式会社	(フリガナ) あなたの氏名	国税太郎・本人 コクゼイ タロウ
給与の支払者の所在地(住所)	〇〇区〇〇X-X-X	あなたの住所又は居所	〇〇市△△町X-XX-X

項目	新築又は購入に係る借入金等の計算			増改築等に係る借入金等の計算	
	住宅のみ	土地等のみ	住宅及び土地等	金額	等
① 新築又は購入に係る借入金等の年末残高	円	円	円 19,750,000	円	円
② 家屋又は土地等の取得対価の額	円 10,000,000	円 12,500,000	円 22,500,000	円	円
③ 家屋の総床面積又は土地等の総面積のうち居住用部分の床面積又は面積の占める割合	% 70.00	% 80.00	% 100	円	%
④ 取得対価の額に係る借入金等の年末残高(①と②の少ない方)	円	円	円 19,750,000	円	円
⑤ 居住用部分の家屋又は土地等に係る借入金等の年末残高(④×③)	円	円	円 19,750,000	円	円
⑥ 住宅借入金等特別控除額の計算の基礎となる借入金等の年末残高(⑤+④)	円 19,750,000	円	円	円	円
⑦ 住宅借入金等特別控除額(⑥×1%)	円 197,500	円	円	円	円
年間所得の見積額	円 8,800,000	円	円	円	円

備考  
私は連帯債務者として、住宅借入金等の残高 39,500,000 円のうち、19,750,000 円を負担することとしています。  
〇〇市△△町X-XX-X 国税 国税太郎  
〇〇区〇〇X-X-X 〇〇商事株式会社 重松 重松太郎

○ この申告書及び証明書は、平成17年分の年末調整を受ける時までに給与の支払者に提出してください。

○ この申告書の記載に当たっては、同封の「年末調整で住宅借入金等特別控除を受ける方へ」をお読みください。  
○ この申告書の提出に当たっては、金融機関等が発行する「住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書」の添付が必要です。  
○ 下の証明書は、切り離さないでください。